

学校だより 12月号

令和6年11月25日発行

和歌山市立楠見東小学校

運動会の応援ありがとうございました

前日までの天気予報では雨の心配もありましたが、子どもたちの願いと皆様の期待が届いたのか、青空の下で運動会を迎えることができました。

保護者の皆様をはじめ地域の方々にも多数ご来校いただきました。皆様からのあたたかいご声援や拍手は、何よりの励みになりました。ありがとうございました。

どの学年の演技や競技からも、一人一人が努力を積み重ね、最後までやり通した喜びと楽しさが伝わってきました。また、お互いに協力し合い、一つのものを作り上げた達成感や満足感に満ち溢れた笑顔いっぱいの運動会でした。この運動会を通して、それぞれが積み重ねてきた努力と、互いに支え合って一つのものを作り上げた達成感は、子ども達の今後の大きな成長につながるとともに、何ものにも代えがたい素晴らしい思い出になったことと思います。最後になりましたが、育友会役員の皆様には、早朝よりお手伝いいただき大変お世話になりました。ありがとうございました。今後とも、本校の教育活動にご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



避難訓練を行いました



11月15日（金）避難訓練を行いました。授業中に地震が発生したあと、大津波警報が発令されたという想定で訓練を行いました。始めに落下物から身を守るため教室の机の下で、地震がおさまるのを待ち、次に運動場に全員避難しました。その後、6年生を先頭に東洋台中央公園まで、全児童で避難しました。

実際に、地震、火災、津波などの災害が起きた時、私たちにできることは、自分の命を守るために一生懸命避難することです。学校にいるときは、先生がついていますが、学校以外の場所では、自分たちだけで、考えて行動しなければならない場合もあります。そんな時、自分一人で安全に避難できる力をつけるための練習が避難訓練だということを子ども達に話しました。災害がいつ起きても自分の命を守ることができるようにご家庭でもどうすればいいか話し合ってみてください。

学校長 塩谷 裕子